

# 自然と歴史の薫りが立ち込める 県内屈指のフラワースポット

秩父宮記念公園  
(御殿場市)



赤と白の大輪を咲かせるアメリカフヨウ。  
花は1日で枯れてしまうが、毎日新しい花を咲かせる。見頃は8月。



享保8(1723)年に建てられた茅葺きの母屋。  
秩父宮殿下の銅像は昭和天皇から贈られたもので、富士山に向けて設置されている。



サンシャインリバー。6月のあじさい展、7月の百合展、8月のひまわりフェスなどの企画も人気。月に1回、地元農家によるマルシェも開催される。

夏の青空に映えるアメリカフヨウ。ハイビスカスによく似た直径約15cmの大輪が、茅葺き屋根の前で風に揺れる。ここは御殿場市の秩父宮記念公園。昭和16年から、秩父宮両殿下が実際にお住まいになった別邸だ。平成15年に公園として整備され、現在は四季折々の花が楽しめる県内屈指のフラワースポットとして親しまれている。

同園は風光明媚な箱根山麓にある。周囲をヒノキ林に囲まれ、正門付近には神聖な雰囲気も漂っているが、中門を過ぎるとユリ園や秩父宮メモリアルガーデンなどが広がり、自然の息吹を感じることができる。庭園の中央にはサンシャインリバーと呼ばれる花壇が続き、季節に応じて、市民の手で植栽したチューリップやマリーゴールドなどが咲き誇る。

暑い夏に茅葺きの母屋を彩るのはアメリカフヨウだ。その脇には秩父宮勢津子妃殿下が愛された山野草のロックガーデンもあり、両殿下が御殿場の自然とともに過ごされていた様子が伝わってくる。母屋内のリビングルームは当時のまま保存され、新館を改装した記念館ではゆかりの品を見ることがもできる。また、約1万8千坪の敷地内には、色とりどりの草花のほか、記念館、売店休憩所などとともに、実際に使われた防空壕も保存されている。  
自然と歴史の薫りが立ち込める同園は、平成19年「日本の歴史公園100選」に選ばれている。

## 秩父宮記念公園

静岡県御殿場市東田中1507-7  
電話/0550-82-5110  
開園時間/4月 9:00~17:00  
5月、9~3月 9:00~16:30  
6、7、8月 9:00~17:30  
入園は閉園の30分前まで  
休園日/毎月第3月曜日(祝日除く)  
12月29日~1月1日  
4月、11月は無休開園  
東名高速道路・御殿場ICより車で約3分



## ◎目次

1 静岡景観  
秩父宮記念公園

3 ◆知事対談  
食とスポーツが結ぶ  
日伊の絆  
駐日イタリア大使  
ドメニコ・ジョルジ氏対談

7 スポーツ王国しずおか  
次世代アスリートの育成に向けて

9 ふじのくにの地域外交  
観光交流と新たな交流編

11 ◆県政特集  
県内への移住者を増やせ  
ふじのくにに住みかえる事業

13 ふじのくにブランド  
アップルスタートマト

14 しずおか暮らし  
野田千絵さん 中島あきこさん



正門から中門へ向かう「森のエントランス」。  
ヒノキ林に射し込む陽射しが美しい。



当時のままに保存された「両殿下用防空壕」は今年8月から内部公開。  
この脇に「将校用防空壕」もある。



母屋にあるリビングルーム。書斎、応接間、食堂として使用していたという。